

● 設立理念

高齢化と人口減少が同時に進行し、人材の確保・育成が難しくなっている社会にあって、技術を空洞化させることは避けなくてはならない。弊会の名称にある温故創新とは、技術の継承に加え、かつての技術と現代の技術を融合し、時代に適合する技術を創造・提供することを意味している。

● 技術サービス部門

つぎの8つの部門の技術者を擁し、次項の事業分野においてサービスを提供している。

- 都市計画・地域整備 ○河川/下水道 ○道路 ○鉄道 ○土質及び基礎
- 橋梁・構造 ○トンネル・地下空間 ○品質/プロフェッション

● 事業分野

(1) 技術継承事業

大学への出前講座、企業内での技術講習などの形で次世代の人材への技術の継承を図っている。

(2) 指導育成事業

協会の地域支援事業におけるアドバイス、企業内の若手技術者の自己研鑽に資する講話などを行っている。

(3) 技術普及事業

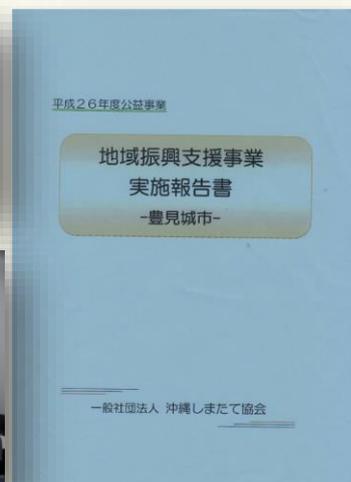
リニアメトロに関する研究の経緯や橋梁等技術の歴史的変遷などについて講演などを通じて技術の普及を図っている。

(4) 技術協力事業

類似団体と技術の交流を行っている。

(5) その他事業

教材ビデオの上映・解説、回顧録の作成支援などを行っている。



● 研鑽

現役を退いた会員が多いので、「技術上の成功・失敗談」、「踏切事故の解消」、「橋梁の長寿命化」、「災害時の情報伝達」、「諸外国の交通事情」、「災害と安全」などをテーマとする個別発表や共同学習を通じて相互研鑽に励んでいる。活動の成果は、HPに公開している。

● 課題

会員の確保・若返り、顧客の拡大など本質的な課題を抱えており、会の魅力を付加すべく鋭意努力している。



特定非営利活動法人 温故創新の会

〒102-0083 東京都千代田区麹町四丁目4番地3

建設コンサルタンツ厚生年金基金内

理事長 清野茂次 事務局長 大野博久

e-mail ; office@onkososhin.com http://www.onkososhin.com